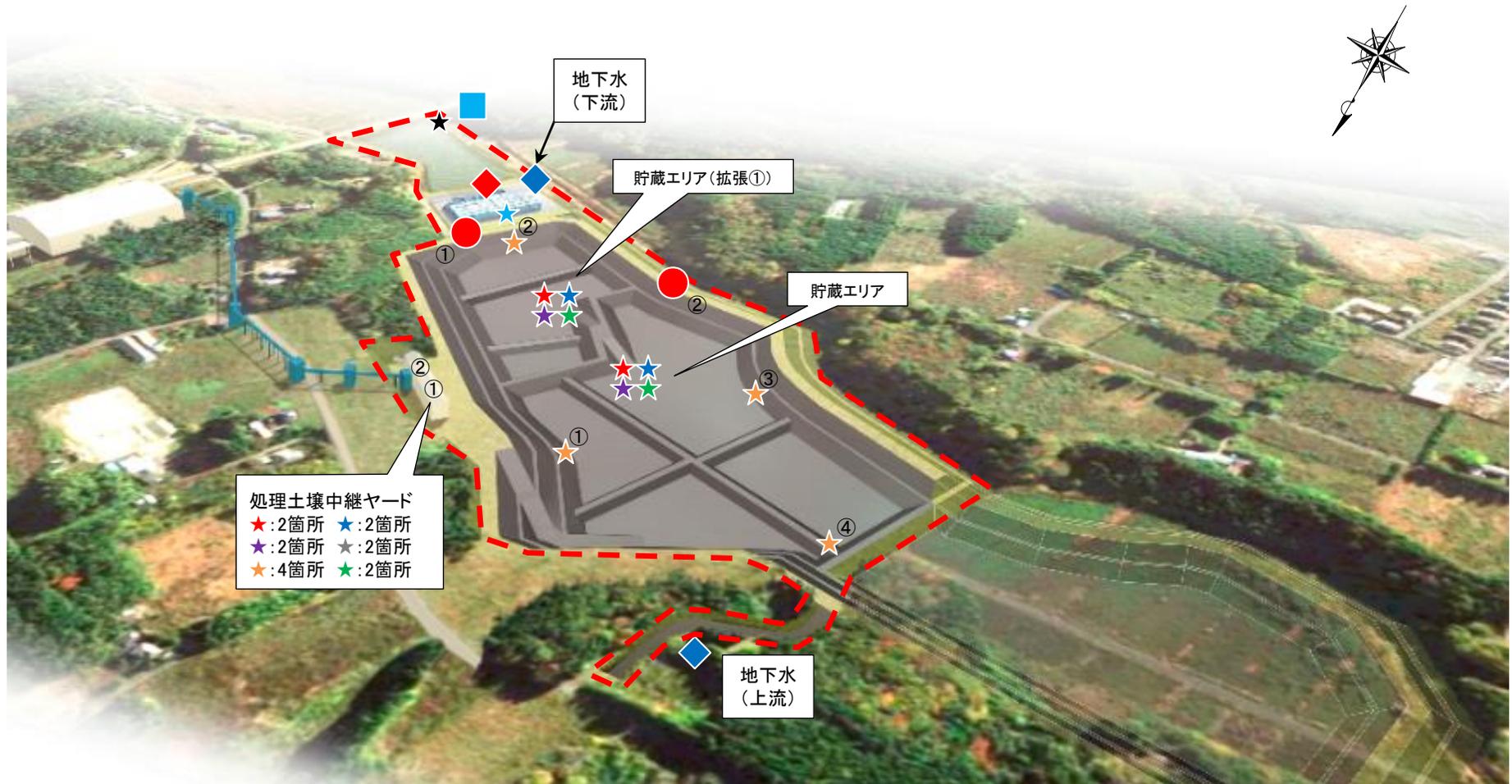


土壤貯蔵施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)



☆: 施設の位置



【凡例】

- | | | |
|---------------------|----------------------|----------------------|
| ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等 | ●: 地下水(集排水設備)中の放射能濃度 | ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等 |
| ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量 | ■: 放流先河川の放射能濃度 | ★: 粉じん濃度 |
| ★: 空間線量率(作業環境) | ★: 空気中の放射能濃度 | ★: 表面汚染密度(床) |
| ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁) | ★: 表面汚染密度(設備) | ★: 表面汚染密度(重機) |
| ---: 敷地境界線 | | |

土壌貯蔵施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年3月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		15
	2021/3/4 (稼働後)		19
下流	2018/9/25 (稼働前)		90
	2021/3/4 (稼働後)		150

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		7.9
	2021/3/4 (稼働後)		24
下流	2018/9/25 (稼働前)		130
	2021/3/4 (稼働後)		110

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/2/10 (稼働前)		ND
	2021/3/4 (稼働後)		ND
集排水設備②	2018/9/27 (稼働前)		ND
	2021/3/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2021/3/4		8	2.1	29

pH基準：5.8~8.6, BOD基準：60mg/L, COD基準：90mg/L, SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2021/3/1 ~2021/3/31	80	0.0	0.0	ND	4995.2

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2021/3/4		5

SS基準：60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/18 (稼働前)		ND	1.2
2021/3/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
貯蔵エリア	2021/3/4 (稼働後)		0.2
貯蔵エリア(拡張①)	2021/3/4 (稼働後)		0.1
処理土壌中継ヤード①	2021/3/4 (稼働後)		0.3
処理土壌中継ヤード②	2021/3/4 (稼働後)		0.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア	2021/3/4 (稼働後)		0.23
貯蔵エリア(拡張①)	2021/3/4 (稼働後)		0.50
処理土壌中継ヤード①	2021/3/4 (稼働後)		0.20
処理土壌中継ヤード②	2021/3/4 (稼働後)		0.18

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
貯蔵エリア	2021/3/4 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(拡張①)	2021/3/4 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2021/3/4 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード②	2021/3/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≦ 1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)
	測定日		
貯蔵施設境界	①北 ②東 ③南 ④西	2021/3/4 (稼働後)	ND
		2021/3/4 (稼働後)	ND
		2021/3/4 (稼働後)	ND
		2021/3/4 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	床	① 2021/3/4 (稼働後)	ND
		② 2021/3/4 (稼働後)	ND
	壁	①北 2021/3/4 (稼働後)	ND
		②東 2021/3/4 (稼働後)	ND
		③南 2021/3/4 (稼働後)	ND
		④西 2021/3/4 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー① 2021/3/4 (稼働後)	ND
		ブルドーザー② 2021/3/4 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽 2021/3/4 (稼働後)	ND
		濁水処理設備 2021/3/4 (稼働後)	ND
		脱水プラント 2021/3/4 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	重機	ブルドーザー 2021/3/4 (稼働後)	ND
		バックホウ 2021/3/4 (稼働後)	ND
		タイヤローラー 2021/3/4 (稼働後)	ND
		振動ローラー 2021/3/4 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張①)	重機	ブルドーザー 2021/3/4 (稼働後)	ND
		バックホウ 2021/3/4 (稼働後)	ND
		タイヤローラー 2021/3/4 (稼働後)	ND
		振動ローラー 2021/3/4 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.67 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年2月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		15
	2021/2/4 (稼働後)		20
下流	2018/9/25 (稼働前)		90
	2021/2/4 (稼働後)		120

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		7.9
	2021/2/4 (稼働後)		25
下流	2018/9/25 (稼働前)		130
	2021/2/4 (稼働後)		160

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/2/10 (稼働前)		ND
	2021/2/12 (稼働後)		ND
集排水設備②	2018/9/27 (稼働前)		ND
	2021/2/12 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2021/2/4		8	1.2	50

pH基準：5.8~8.6, BOD基準：60mg/L, COD基準：90mg/L, SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2021/2/1 ~2021/2/27	72	0.0	0.0	ND	3129.3

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2021/2/4		7

SS基準：60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/18 (稼働前)		ND	1.2
2021/2/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
貯蔵エリア	2021/2/4 (稼働後)		0.3
貯蔵エリア(拡張①)	2021/2/4 (稼働後)		0.5
処理土壌中継ヤード①	2021/2/4 (稼働後)		0.4
処理土壌中継ヤード②	2021/2/4 (稼働後)		0.5

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア	2021/2/4 (稼働後)		0.40
貯蔵エリア(拡張①)	2021/2/4 (稼働後)		0.35
処理土壌中継ヤード①	2021/2/4 (稼働後)		0.18
処理土壌中継ヤード②	2021/2/4 (稼働後)		0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
貯蔵エリア	2021/2/4 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(拡張①)	2021/2/4 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2021/2/4 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード②	2021/2/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目	測定日		表面汚染密度 (Bq/cm²)
		測定日		
貯蔵施設境界		①北	2021/2/4 (稼働後)	ND
		②東	2021/2/4 (稼働後)	ND
		③南	2021/2/4 (稼働後)	ND
		④西	2021/2/4 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2021/2/4 (稼働後)	ND
		②	2021/2/4 (稼働後)	ND
	壁	①北	2021/2/4 (稼働後)	ND
		②東	2021/2/4 (稼働後)	ND
		③南	2021/2/4 (稼働後)	ND
		④西	2021/2/4 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー①	2021/2/4 (稼働後)	ND
		ブルドーザー②	2021/2/4 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2021/2/4 (稼働後)	ND
		濁水処理設備	2021/2/4 (稼働後)	ND
		脱水プラント	2021/2/4 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	重機	ブルドーザー	2021/2/4 (稼働後)	ND
		バックホウ	2021/2/4 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2021/2/4 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2021/2/4 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張①)	重機	ブルドーザー	2021/2/4 (稼働後)	ND
		バックホウ	2021/2/4 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2021/2/4 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2021/2/4 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.68 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年1月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		15
	2021/1/7 (稼働後)		21
下流	2018/9/25 (稼働前)		90
	2021/1/7 (稼働後)		130

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		7.9
	2021/1/7 (稼働後)		23
下流	2018/9/25 (稼働前)		130
	2021/1/7 (稼働後)		170

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/2/10 (稼働前)		ND
	2021/1/21 (稼働後)		ND
集排水設備②	2018/9/27 (稼働前)		ND
	2021/1/21 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2021/1/7		8	1.6	47

pH基準：5.8~8.6, BOD基準：60mg/L, COD基準：90mg/L, SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2021/1/7 ~2021/1/30	44	0.0	0.0	ND	1199.7

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2021/1/7		6

SS基準：60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/18 (稼働前)		ND	1.2
2021/1/7 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
貯蔵エリア	2021/1/7 (稼働後)		0.3
貯蔵エリア(拡張①)	2021/1/7 (稼働後)		1.4
処理土壌中継ヤード①	2021/1/7 (稼働後)		0.4
処理土壌中継ヤード②	2021/1/7 (稼働後)		0.9

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア	2021/1/7 (稼働後)		0.60
貯蔵エリア(拡張①)	2021/1/7 (稼働後)		0.72
処理土壌中継ヤード①	2021/1/7 (稼働後)		0.18
処理土壌中継ヤード②	2021/1/7 (稼働後)		0.23

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
貯蔵エリア	2021/1/7 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(拡張①)	2021/1/7 (稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2021/1/7 (稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード②	2021/1/7 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目	測定日		表面汚染密度 (Bq/cm²)
		測定日		
貯蔵施設境界		①北	2021/1/7 (稼働後)	ND
		②東	2021/1/7 (稼働後)	ND
		③南	2021/1/7 (稼働後)	ND
		④西	2021/1/7 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2021/1/7 (稼働後)	ND
		②	2021/1/7 (稼働後)	ND
	壁	①北	2021/1/7 (稼働後)	ND
		②東	2021/1/7 (稼働後)	ND
		③南	2021/1/7 (稼働後)	ND
		④西	2021/1/7 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー①	2021/1/7 (稼働後)	ND
		ブルドーザー②	2021/1/7 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2021/1/7 (稼働後)	ND
		濁水処理設備	2021/1/7 (稼働後)	ND
		脱水プラント	2021/1/7 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	重機	ブルドーザー	2021/1/7 (稼働後)	ND
		バックホウ	2021/1/7 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2021/1/7 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2021/1/7 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張①)	重機	ブルドーザー	2021/1/7 (稼働後)	ND
		バックホウ	2021/1/7 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2021/1/7 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2021/1/7 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.72 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年12月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		15
	2020/12/3 (稼働後)		21
下流	2018/9/25 (稼働前)		90
	2020/12/3 (稼働後)		140

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		7.9
	2020/12/3 (稼働後)		26
下流	2018/9/25 (稼働前)		130
	2020/12/3 (稼働後)		70

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/2/10 (稼働前)		ND
	2020/12/17 (稼働後)		ND
集排水設備②	2018/9/27 (稼働前)		ND
	2020/12/17 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
	2020/12/3		8	ND	40

pH基準：5.8~8.6, BOD基準：60mg/L, COD基準：90mg/L, SS基準：60mg/L

生物化学的酸素要求量 (BOD) のNDとは、報告下限値 (0.5mg/L) 未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2020/12/1 ~2020/12/25	40	0.0	0.0	ND	936.9

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値 (6.5Bq/L) 未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定項目	浮遊物質 (SS)
測定日	(mg/L)
2020/12/3	6

SS基準：60mg/L

浮遊物質 (SS) の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/18 (稼働前)		ND	1.2
2020/12/3 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
貯蔵エリア	2020/12/3 (稼働後)		0.6
貯蔵エリア(拡張①)	2020/12/3 (稼働後)		0.6
処理土壌中継ヤード①	2020/12/3 (稼働後)		0.7
処理土壌中継ヤード②	2020/12/3 (稼働後)		2.5

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア	2020/12/3 (稼働後)		0.52
貯蔵エリア(拡張①)	2020/12/3 (稼働後)		0.49
処理土壌中継ヤード①	2020/12/3 (稼働後)		0.20
処理土壌中継ヤード②	2020/12/3 (稼働後)		0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
			貯蔵エリア	2020/12/3 (稼働後)
貯蔵エリア(拡張①)	2020/12/3 (稼働後)	ND	ND	
処理土壌中継ヤード①	2020/12/3 (稼働後)	ND	ND	
処理土壌中継ヤード②	2020/12/3 (稼働後)	ND	ND	

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目	測定日		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵施設境界	①北 ②東 ③南 ④西	2020/12/3 (稼働後)		ND
		2020/12/3 (稼働後)		ND
		2020/12/3 (稼働後)		ND
		2020/12/3 (稼働後)		ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2020/12/3 (稼働後)	ND
		②	2020/12/3 (稼働後)	ND
	壁	①北	2020/12/3 (稼働後)	ND
		②東	2020/12/3 (稼働後)	ND
		③南	2020/12/3 (稼働後)	ND
		④西	2020/12/3 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー①	2020/12/3 (稼働後)	ND
		ブルドーザー②	2020/12/3 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2020/12/3 (稼働後)	ND
		濁水処理設備	2020/12/3 (稼働後)	ND
		脱水プラント	2020/12/3 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	重機	ブルドーザー	2020/12/3 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/12/3 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2020/12/3 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/12/3 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張①)	重機	ブルドーザー	2020/12/3 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/12/3 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2020/12/3 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/12/3 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年11月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		15
	2020/11/5 (稼働後)		22
下流	2018/9/25 (稼働前)		90
	2020/11/5 (稼働後)		170

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		7.9
	2020/11/5 (稼働後)		19
下流	2018/9/25 (稼働前)		130
	2020/11/5 (稼働後)		81

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/2/10 (稼働前)		ND
	2020/11/19 (稼働後)		ND
集排水設備②	2018/9/27 (稼働前)		ND
	2020/11/19 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2020/11/5		7.9	1	32

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)のNDとは、報告下限値(1mg/L)未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2020/11/2 ~2020/11/30	45	0.0	0.0	ND	1192.1

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2020/11/5		18

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/18 (稼働前)		ND	1.2
2020/11/5 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
貯蔵エリア	2020/11/5 (稼働後)		2.1
貯蔵エリア(拡張①)	2020/11/5 (稼働後)		0.5
処理土壌中継ヤード①	2020/11/5 (稼働後)		0.4
処理土壌中継ヤード②	2020/11/5 (稼働後)		0.4

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア	2020/11/5 (稼働後)		0.36
貯蔵エリア(拡張①)	2020/11/5 (稼働後)		0.47
処理土壌中継ヤード①	2020/11/5 (稼働後)		0.18
処理土壌中継ヤード②	2020/11/5 (稼働後)		0.23

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
貯蔵エリア	2020/11/5 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(拡張①)	2020/11/5 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2020/11/5 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード②	2020/11/5 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目	測定日		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
		測定日			
貯蔵施設境界	①北 ②東 ③南 ④西	2020/11/5 (稼働後)		ND	
		2020/11/5 (稼働後)		ND	
		2020/11/5 (稼働後)		ND	
		2020/11/5 (稼働後)		ND	
処理土壌中継ヤード	床	①	2020/11/5 (稼働後)	ND	
		②	2020/11/5 (稼働後)	ND	
		壁	①北	2020/11/5 (稼働後)	ND
			②東	2020/11/5 (稼働後)	ND
	③南		2020/11/5 (稼働後)	ND	
	④西		2020/11/5 (稼働後)	ND	
	重機	ブルドーザー①	2020/11/5 (稼働後)	ND	
		ブルドーザー②	2020/11/5 (稼働後)	ND	
浸出水処理施設	設備	調整槽	2020/11/5 (稼働後)	ND	
		濁水処理設備	2020/11/5 (稼働後)	ND	
		脱水プラント	2020/11/5 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア	重機	ブルドーザー	2020/11/5 (稼働後)	ND	
		バックホウ	2020/11/5 (稼働後)	ND	
		タイヤローラー	2020/11/5 (稼働後)	ND	
		振動ローラー	2020/11/5 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア(拡張①)	重機	ブルドーザー	2020/11/5 (稼働後)	ND	
		バックホウ	2020/11/5 (稼働後)	ND	
		タイヤローラー	2020/11/5 (稼働後)	ND	
		振動ローラー	2020/11/5 (稼働後)	ND	

表面汚染密度検出下限値: 0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年10月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		15
	2020/10/1 (稼働後)		20
下流	2018/9/25 (稼働前)		90
	2020/10/1 (稼働後)		200

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		7.9
	2020/10/1 (稼働後)		16
下流	2018/9/25 (稼働前)		130
	2020/10/1 (稼働後)		71

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/2/10 (稼働前)		ND
	2020/10/15 (稼働後)		ND
集排水設備②	2018/9/27 (稼働前)		ND
	2020/10/15 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2020/10/1		8	11	20

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2020/10/1 ~2020/10/31	105	0.0	0.0	ND	4858.1

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2020/10/1	

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	2018/9/18 (稼働前)		ND
2020/10/1 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
貯蔵エリア	2020/10/1 (稼働後)		0.4
貯蔵エリア(拡張①)	2020/10/1 (稼働後)		0.6
処理土壌中継ヤード①	2020/10/1 (稼働後)		0.3
処理土壌中継ヤード②	2020/10/1 (稼働後)		0.2

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア	2020/10/1 (稼働後)		0.25
貯蔵エリア(拡張①)	2020/10/1 (稼働後)		0.35
処理土壌中継ヤード①	2020/10/1 (稼働後)		0.21
処理土壌中継ヤード②	2020/10/1 (稼働後)		0.30

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
		貯蔵エリア	2020/10/1 (稼働後)	
貯蔵エリア(拡張①)	2020/10/1 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2020/10/1 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード②	2020/10/1 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目	測定日		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
貯蔵施設境界		①北	2020/10/1 (稼働後)	ND
		②東	2020/10/1 (稼働後)	ND
		③南	2020/10/1 (稼働後)	ND
		④西	2020/10/1 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2020/10/1 (稼働後)	ND
		②	2020/10/1 (稼働後)	ND
	壁	①北	2020/10/1 (稼働後)	ND
		②東	2020/10/1 (稼働後)	ND
		③南	2020/10/1 (稼働後)	ND
		④西	2020/10/1 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー①	2020/10/1 (稼働後)	ND
		ブルドーザー②	2020/10/1 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2020/10/1 (稼働後)	ND
		濁水処理設備	2020/10/1 (稼働後)	ND
		脱水プラント	2020/10/1 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	重機	ブルドーザー	2020/10/1 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/10/1 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2020/10/1 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/10/1 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張①)	重機	ブルドーザー	2020/10/1 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/10/1 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2020/10/1 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/10/1 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年9月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		15
	2020/9/3 (稼働後)		21
下流	2018/9/25 (稼働前)		90
	2020/9/3 (稼働後)		150

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		7.9
	2020/9/3 (稼働後)		16
下流	2018/9/25 (稼働前)		130
	2020/9/3 (稼働後)		120

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/2/10 (稼働前)		ND
	2020/9/17 (稼働後)		ND
集排水設備②	2018/9/27 (稼働前)		ND
	2020/9/17 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2020/9/3		7.8	1.7	23

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2020/9/1 ~2020/9/30	152	0.0	0.0	ND	7705.5

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2020/9/3		1

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/18 (稼働前)		ND	1.2
2020/9/3 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
貯蔵エリア	2020/9/3 (稼働後)		0.2
貯蔵エリア(拡張①)	2020/9/3 (稼働後)		0.2
処理土壌中継ヤード①	2020/9/3 (稼働後)		0.3
処理土壌中継ヤード②	2020/9/3 (稼働後)		0.2

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア	2020/9/3 (稼働後)		0.30
貯蔵エリア(拡張①)	2020/9/3 (稼働後)		0.43
処理土壌中継ヤード①	2020/9/3 (稼働後)		0.19
処理土壌中継ヤード②	2020/9/3 (稼働後)		0.26

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
			貯蔵エリア	2020/9/3 (稼働後)
貯蔵エリア(拡張①)	2020/9/3 (稼働後)	ND	ND	
処理土壌中継ヤード①	2020/9/3 (稼働後)	ND	ND	
処理土壌中継ヤード②	2020/9/3 (稼働後)	ND	ND	

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目	測定日		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
貯蔵施設境界	①北 ②東 ③南 ④西	2020/9/3 (稼働後)		ND
		2020/9/3 (稼働後)		ND
		2020/9/3 (稼働後)		ND
		2020/9/3 (稼働後)		ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2020/9/3 (稼働後)	ND
		②	2020/9/3 (稼働後)	ND
	壁	①北	2020/9/3 (稼働後)	ND
		②東	2020/9/3 (稼働後)	ND
		③南	2020/9/3 (稼働後)	ND
		④西	2020/9/3 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー①	2020/9/3 (稼働後)	ND
		ブルドーザー②	2020/9/3 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2020/9/3 (稼働後)	ND
		濁水処理設備	2020/9/3 (稼働後)	ND
		脱水プラント	2020/9/3 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	重機	ブルドーザー	2020/9/3 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/9/3 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2020/9/3 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/9/3 (稼働後)	ND
		貯蔵エリア(拡張①)	重機	ブルドーザー
バックホウ	2020/9/3 (稼働後)	ND		
タイヤローラー	2020/9/3 (稼働後)	ND		
振動ローラー	2020/9/3 (稼働後)	ND		

表面汚染密度検出下限値: 0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年8月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		15
	2020/8/6 (稼働後)		25
下流	2018/9/25 (稼働前)		90
	2020/8/6 (稼働後)		220

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		7.9
	2020/8/6 (稼働後)		14
下流	2018/9/25 (稼働前)		130
	2020/8/6 (稼働後)		30

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/2/10 (稼働前)		ND
	2020/8/26 (稼働後)		ND
集排水設備②	2018/9/27 (稼働前)		ND
	2020/8/26 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2020/8/6		7.8	0.5	19

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)のNDとは、報告下限値(1mg/L)未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2020/8/1 ~2020/8/31	51	0.0	0.0	ND	2302.1

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2020/8/6		1

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/18 (稼働前)		ND	1.2
2020/8/6 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
貯蔵エリア	2020/8/6 (稼働後)		0.2
貯蔵エリア(拡張①)	2020/8/6 (稼働後)		0.2
処理土壌中継ヤード①	2020/8/6 (稼働後)		0.7
処理土壌中継ヤード②	2020/8/6 (稼働後)		0.4

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア	2020/8/6 (稼働後)		0.52
貯蔵エリア(拡張①)	2020/8/6 (稼働後)		0.35
処理土壌中継ヤード①	2020/8/6 (稼働後)		0.26
処理土壌中継ヤード②	2020/8/6 (稼働後)		0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
貯蔵エリア	2020/8/6 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(拡張①)	2020/8/6 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2020/8/6 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード②	2020/8/6 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目	測定日		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
貯蔵施設境界	①北 ②東 ③南 ④西	2020/8/6 (稼働後)		ND
		2020/8/6 (稼働後)		ND
		2020/8/6 (稼働後)		ND
		2020/8/6 (稼働後)		ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2020/8/6 (稼働後)	ND
		②	2020/8/6 (稼働後)	ND
	壁	①北	2020/8/6 (稼働後)	ND
		②東	2020/8/6 (稼働後)	ND
		③南	2020/8/6 (稼働後)	ND
		④西	2020/8/6 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー①	2020/8/6 (稼働後)	ND
		ブルドーザー②	2020/8/6 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2020/8/6 (稼働後)	ND
		濁水処理設備	2020/8/6 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	重機	ブルドーザー	2020/8/6 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/8/6 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2020/8/6 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/8/6 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/8/6 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張①)	重機	ブルドーザー	2020/8/6 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/8/6 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2020/8/6 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/8/6 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.72 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年7月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		15
	2020/7/2 (稼働後)		21
下流	2018/9/25 (稼働前)		90
	2020/7/2 (稼働後)		190

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		7.9
	2020/7/2 (稼働後)		19
下流	2018/9/25 (稼働前)		130
	2020/7/2 (稼働後)		67

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/2/10 (稼働前)		ND
	2020/7/27 (稼働後)		ND
集排水設備②	2018/9/27 (稼働前)		ND
	2020/7/27 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2020/7/2		7.8	0.7	17

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2020/7/1 ~2020/7/31	262	0.0	0.0	ND	13283.3

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2020/7/2		2

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/18 (稼働前)		ND	1.2
2020/7/2 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
貯蔵エリア	2020/7/2 (稼働後)		0.2
貯蔵エリア(拡張①)	2020/7/2 (稼働後)		0.3
処理土壌中継ヤード①	2020/7/2 (稼働後)		0.3
処理土壌中継ヤード②	2020/7/2 (稼働後)		1.4

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア	2020/7/3 (稼働後)		0.54
貯蔵エリア(拡張①)	2020/7/3 (稼働後)		0.58
処理土壌中継ヤード①	2020/7/3 (稼働後)		0.22
処理土壌中継ヤード②	2020/7/3 (稼働後)		0.17

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
			貯蔵エリア	2020/7/2 (稼働後)
貯蔵エリア(拡張①)	2020/7/2 (稼働後)	ND	ND	
処理土壌中継ヤード①	2020/7/2 (稼働後)	ND	ND	
処理土壌中継ヤード②	2020/7/2 (稼働後)	ND	ND	

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目	測定日		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
貯蔵施設境界		①北	2020/7/2 (稼働後)	ND
		②東	2020/7/2 (稼働後)	ND
		③南	2020/7/2 (稼働後)	ND
		④西	2020/7/2 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2020/7/2 (稼働後)	ND
		②	2020/7/2 (稼働後)	ND
	壁	①北	2020/7/2 (稼働後)	ND
		②東	2020/7/2 (稼働後)	ND
		③南	2020/7/2 (稼働後)	ND
		④西	2020/7/2 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー①	2020/7/2 (稼働後)	ND
		ブルドーザー②	2020/7/2 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2020/7/2 (稼働後)	ND
		濁水処理設備	2020/7/2 (稼働後)	ND
		脱水プラント	2020/7/2 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	重機	ブルドーザー	2020/7/2 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/7/2 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2020/7/2 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/7/2 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張①)	重機	ブルドーザー	2020/7/2 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/7/2 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2020/7/2 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/7/2 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年6月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		15
	2020/6/4 (稼働後)		22
下流	2018/9/25 (稼働前)		90
	2020/6/3 (稼働後)		200

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		7.9
	2020/6/4 (稼働後)		14
下流	2018/9/25 (稼働前)		130
	2020/6/3 (稼働後)		64

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/2/10 (稼働前)		ND
	2020/6/18 (稼働後)		ND
集排水設備②	2018/9/27 (稼働前)		ND
	2020/6/18 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2020/6/3		7.2	2.3	10

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2020/6/1 ~2020/6/30	100	0.0	0.0	ND	4035.5

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2020/6/3		9

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/18 (稼働前)		ND	1.2
2020/6/3 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
貯蔵エリア	2020/6/3 (稼働後)		0.2
貯蔵エリア(拡張①)	2020/6/3 (稼働後)		0.1
処理土壌中継ヤード①	2020/6/3 (稼働後)		0.7
処理土壌中継ヤード②	2020/6/3 (稼働後)		0.7

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア	2020/6/3 (稼働後)		0.36
貯蔵エリア(拡張①)	2020/6/3 (稼働後)		0.50
処理土壌中継ヤード①	2020/6/3 (稼働後)		0.20
処理土壌中継ヤード②	2020/6/3 (稼働後)		0.25

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
貯蔵エリア	2020/6/3 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(拡張①)	2020/6/3 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2020/6/3 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード②	2020/6/3 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目	測定日		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
貯蔵施設境界	①北 ②東 ③南 ④西	2020/6/3 (稼働後)		ND
		2020/6/3 (稼働後)		ND
		2020/6/3 (稼働後)		ND
		2020/6/3 (稼働後)		ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2020/6/3 (稼働後)	ND
		②	2020/6/3 (稼働後)	ND
	壁	①北	2020/6/3 (稼働後)	ND
		②東	2020/6/3 (稼働後)	ND
		③南	2020/6/3 (稼働後)	ND
		④西	2020/6/3 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー①	2020/6/3 (稼働後)	ND
		ブルドーザー②	2020/6/3 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2020/6/3 (稼働後)	ND
		濁水処理設備 脱水プラント	2020/6/3 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	重機	ブルドーザー	2020/6/3 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/6/3 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2020/6/3 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/6/3 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張①)	重機	ブルドーザー	2020/6/3 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/6/3 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2020/6/3 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/6/3 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年5月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		15
	2020/5/12 (稼働後)		24
下流	2018/9/25 (稼働前)		90
	2020/5/12 (稼働後)		155

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		7.9
	2020/5/12 (稼働後)		16
下流	2018/9/25 (稼働前)		130
	2020/5/12 (稼働後)		92

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/2/10 (稼働前)		ND
	2020/5/28 (稼働後)		ND
集排水設備②	2018/9/27 (稼働前)		ND
	2020/5/28 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
	2020/5/12		7.7	1	18

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2020/5/11 ~2020/5/30	142	0.0	0.0	ND	5640.2

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定日	測定項目	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2020/5/12		10

SS基準: 60mg/L

浮遊物質(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/18 (稼働前)		ND	1.2
2020/5/12 (稼働後)		ND	1.4

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
貯蔵エリア	2020/5/12 (稼働後)		0.2
貯蔵エリア(拡張①)	2020/5/12 (稼働後)		0.1
処理土壌中継ヤード①	2020/5/12 (稼働後)		0.5
処理土壌中継ヤード②	2020/5/12 (稼働後)		1.2

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア	2020/5/12 (稼働後)		0.28
貯蔵エリア(拡張①)	2020/5/12 (稼働後)		0.33
処理土壌中継ヤード①	2020/5/12 (稼働後)		0.19
処理土壌中継ヤード②	2020/5/12 (稼働後)		0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
			貯蔵エリア	2020/5/12 (稼働後)
貯蔵エリア(拡張①)	2020/5/12 (稼働後)	ND	ND	
処理土壌中継ヤード①	2020/5/12 (稼働後)	ND	ND	
処理土壌中継ヤード②	2020/5/12 (稼働後)	ND	ND	

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目	測定日		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
貯蔵施設境界		①北	2020/5/12 (稼働後)	ND
		②東	2020/5/12 (稼働後)	ND
		③南	2020/5/12 (稼働後)	ND
		④西	2020/5/12 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2020/5/12 (稼働後)	ND
		②	2020/5/12 (稼働後)	ND
	壁	①北	2020/5/12 (稼働後)	ND
		②東	2020/5/12 (稼働後)	ND
		③南	2020/5/12 (稼働後)	ND
		④西	2020/5/12 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー①	2020/5/12 (稼働後)	ND
		ブルドーザー②	2020/5/12 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2020/5/12 (稼働後)	ND
		濁水処理設備	2020/5/12 (稼働後)	ND
		脱水プラント	2020/5/12 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	重機	ブルドーザー	2020/5/12 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/5/12 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2020/5/12 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/5/12 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張①)	重機	ブルドーザー	2020/5/12 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/5/12 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2020/5/12 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/5/12 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年4月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		15
	2020/4/2 (稼働後)		18
下流	2018/9/25 (稼働前)		90
	2020/4/2 (稼働後)		130

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/9/18 (稼働前)		7.9
	2020/4/2 (稼働後)		10
下流	2018/9/25 (稼働前)		130
	2020/4/2 (稼働後)		120

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/2/10 (稼働前)		ND
	2020/4/16 (稼働後)		ND
集排水設備②	2018/9/27 (稼働前)		ND
	2020/4/16 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2020/4/2		7.9	ND	12

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

生物化学的酸素要求量(BOD)のNDとは、報告下限値(0.5mg/L)未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2020/4/1 ~2020/4/29	213	0.0	4.6	ND	10151.4

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2020/4/2		4

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/18 (稼働前)		ND	1.2
2020/4/2 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
貯蔵エリア	2020/4/1 (稼働後)		0.6
貯蔵エリア(拡張①)	2020/4/1 (稼働後)		1.2
処理土壌中継ヤード①	2020/4/1 (稼働後)		1.3
処理土壌中継ヤード②	2020/4/1 (稼働後)		0.8

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア	2020/4/1 (稼働後)		0.39
貯蔵エリア(拡張①)	2020/4/1 (稼働後)		0.46
処理土壌中継ヤード①	2020/4/1 (稼働後)		0.23
処理土壌中継ヤード②	2020/4/1 (稼働後)		0.19

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
貯蔵エリア	2020/4/1 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(拡張①)	2020/4/1 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2020/4/1 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード②	2020/4/1 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目	測定日		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
貯蔵施設境界	①北 ②東 ③南 ④西	2020/4/1 (稼働後)		ND
		2020/4/1 (稼働後)		ND
		2020/4/1 (稼働後)		ND
		2020/4/1 (稼働後)		ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2020/4/1 (稼働後)	ND
		②	2020/4/1 (稼働後)	ND
	壁	①北	2020/4/1 (稼働後)	ND
		②東	2020/4/1 (稼働後)	ND
		③南	2020/4/1 (稼働後)	ND
		④西	2020/4/1 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー①	2020/4/1 (稼働後)	ND
		ブルドーザー②	2020/4/1 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2020/4/1 (稼働後)	ND
		濁水処理設備	2020/4/1 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	重機	ブルドーザー	2020/4/1 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/4/1 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2020/4/1 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/4/1 (稼働後)	ND
		2020/4/1 (稼働後)		ND
貯蔵エリア(拡張①)	重機	ブルドーザー	2020/4/1 (稼働後)	ND
		バックホウ	2020/4/1 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2020/4/1 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2020/4/1 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²